

【牛乳の紙パック化について】

1. 令和3年4月から

- ・奈良県下全ての自治体に対し学校給食用牛乳は紙パックによる供給

[内容量]

200ml

[形状]

縦：38mm

横：53mm

高さ：106mm

[重さ]

約214g



2. 切り替え後の児童生徒の反応

- ・軽くなり持ち運びが楽になった
- ・ビンの時と比べ飲み残しが減少した

3. 今後の対応

- ・紙パックの処理については基本廃棄処分とする
- ・環境教育の一環として、リサイクルについては学校の実情に応じて学校の判断で取り組んでいただきたい
- ・食育の観点から飲み残しの量がさらに減少するよう取り組んでいく